

## 5 高等学校における道德教育

高等学校における道德教育は、人間としての在り方生き方に関する教育であり、公民科やホームルーム活動を中心に各教科・科目等の特質に応じ学校の教育活動全体を通じて、生徒が人間としての在り方生き方を主体的に探求し豊かな自己形成ができるよう、適切な指導を行わなければならない。高等学校では、小・中学校と異なり道德の時間が設けられていないので、道德教育の指導に係る共通理解を図る研修の設定など配慮が必要である。しかし、平成27年度高等学校道德教育推進協議会参加者アンケート結果によると、「自校では、道德教育に関する研修を実施している」と回答した学校は28.6%であり、約7割の学校が実施していないと回答している。そこで、各学校においては、「高等学校における道德教育推進のポイント」を踏まえ、学校の実態や生徒の発達の段階などにふさわしい教育活動を行えるよう、校内研修の充実が求められる。

### <高等学校における道德教育推進のポイント>

- 教職員間での道德教育に係る共通理解を図る。
- 計画的・継続的な指導を行うための組織づくりを行う。
- 推進上、基軸となる機会と場を設定する。
- 固有の指導内容・指導方法、教材を開発する。
- ※小・中学校の道德教育を基礎として
- 自己の生き方を社会とのかかわりで探求させる。
- 各学校の特色を生かして重点的な道德教育を展開する。

特に、全教職員による一貫性のある道德教育を推進するために、生徒の実態等を踏まえた「育てたい生徒像」から、道德教育の重点目標や各学年の指導目標を明確にし、各学校の特色が生かされるよう全体計画の具体化や評価・改善を図る必要がある。

### 「育てたい生徒像」の実現に向けた道德教育の推進(例)【芦品まなび学園高等学校の取組】

芦品まなび学園高等学校では、生徒の実態等を踏まえ、「育てたい生徒像」を明確にし、組織的・重点的・計画的に、学校教育活動全体を通じて道德教育を推進している。

#### ○「育てたい生徒像」の明確化

困難な中であっても、自分への信頼感や自信などの「自己肯定感」を高めていくことができる生徒集団や社会の一員としてよりよい人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を身に付けた生徒

#### ○組織的な取組

- ・推進体制の確立…「道德教育推進委員会」の設置

構成メンバー

校長, 教頭2名, 事務長, 生徒指導主事, 保健主事, 教務主任, 進路指導主事, 地歴公民科1名, 家庭科2名, 英語科1名

#### ○重点的な取組

- ・「自己肯定感」を高めるために、中学校の道德の内容(四つの視点から24の内容項目が示されている)を踏まえて、学校教育活動で育成する道德性を整理
  - 自己肯定感…「希望・勇気・強い意志」1-(2), 「向上心・個性の伸長」1-(5)他
  - 自己有用感…「役割と責任の自覚」4-(4), 「家族愛」4-(6)他
  - 自己存在感…「尊敬・感謝」2-(6), 「生命尊重」3-(1)他
  - 他者からの受容感…「人間愛・思いやり」2-(2), 「信頼・友情」2-(3)

#### ○計画的な取組

- ・道德教育年間指導計画の作成
- ・ホームルーム活動

前期・後期に各1回, 上記の道德性育成の視点を明確にしたホームルーム活動を全クラスで実施

- ・各教科

教科の特質に応じて, 上記の道德性育成の視点を明確にした授業の実施

平成27年度 道德教育年間指導計画

広島県立芦品まなび学園高等学校

※①②…は対象年次を示す。特に明記していないものは全年次を対象としている。( )内は指導内容(価値項目:小・中学校の道德の時間)の内容項目に相当)などを示している。

学期	月	特別活動等		総合的な学習の時間	各教科での取組		その他 (ボランティア活動等)
		学校行事 生徒会活動	ホームルーム 活動等		「地理歴史」「公民」	「地理歴史」「公民」以外	
4月		入学式 (礼儀)			地「自然環境と生活」 A: (自然愛, 郷土愛)	国「理想・星野道平」「リスの自立」 ① (生命尊重・自然愛)	
		対面式 (愛校心)			地「ウェゲナー(真理愛)」 A:	科学「科学技術の発展(真理愛)」 ①	
		離任式 (人間愛, 思いやり)			世「ルネサンス(人類愛)」 A: エラスムス(寛容, 個性尊 重)	科学「自然を継承する意味(自然愛)」 ①	

道德教育年間指導計画 (一部抜粋)